

目標達成計画

作成日: 平成 22年 6月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	表面的な思い等の把握のみでなく、心の内にある思いや気持ちを探り、その人らしい暮らしを支えながら利用者の心に寄り添うケアへの取り組み	利用者ひとり一人が、日々の生活の中で何を思い、今何を考えているのかが、すぐに見通せるような介護が出来るようなきめ細かい介護	<ul style="list-style-type: none"> ・ 素通りする事ことなく、必ず声かけを行う ・ 利用者各位の気付きや新しい発見をセンター方式に情報を集めて職員間での話し合いを実施する 	6ヶ月
2	28	チームケアの観点から、利用者の内にある思いや気持ちを探り、日々のケアを通じて得た職員の気付きなどの情報の共有を図り、利用者の現状の把握と周知、利用者の出来ることや生きがいの支援となる介護計画作成への取り組み	きめ細かな介護計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケアカンファレンス、スタッフ会議でのフェースシートの見直しを適宜行い情報の共有化と再確認を行う ・ アセスメントのきめ細かな見直し ・ 利用者家族への訪問や面談の機会を増やす 	3ヶ月
3	4	地域情報の把握と地域住民への様々な情報の発信に努め、地域包括支援センターとの連携への取り組み	地域住民へ情報を発信できるような行政との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症キャラバンメイト養成講座への派遣 ・ 認知症ケア4日間研修講座への派遣 ・ 運営会議の外部での開催(公民館等) 	今期中
4	5	地域包括支援センターとの密なる連携並びに必要なに応じて行政からの出前講座を利用するなど積極的な働きかけと連携への取り組み	地域住民が認知症の理解を促す活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在籍している2名のキャラバンメイト登録者による認知症サポーター養成講座の実施 	今期中
5	14	職員の人権意識をさらに喚起するするような取り組み	関連講座への職員派遣並びに報告会、勉強会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険事業者研修(権利擁護研修)への継続的派遣 	今期中

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。